



2021年5月14日
株式会社 阿波銀行

2021年3月期決算について

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、本日、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の単体および連結決算を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 2021年3月期決算 主要計数（単体）

	2021年3月期	前年度比
貸出金平均残高	2兆162億円	1,058億円 増加
総預金平均残高（譲渡性預金を含む）	3兆928億円	1,558億円 増加
コア業務純益	160億74百万円	2億94百万円 増益
経常利益	120億14百万円	30億62百万円 減益
当期純利益	82億98百万円	27億20百万円 減益

2. 決算ハイライト

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまへの積極的な資金繰り支援に取り組んだことなどにより、貸出金平均残高は、前年度比1,058億円増加し、通期において初めて2兆円を上回りました。また、総預金平均残高（譲渡性預金を含む）も、個人預金および法人預金がそれぞれ増加したことから、同1,558億円の増加となり、初めて3兆円を上回りました。
- コア業務純益は、外貨調達費用の削減や貸出金利息が増収に転じたことなどにより資金利益が増益となったことや、経費削減に努めたことから同2億円増益の160億円となりました。
- 経常利益および当期純利益は、与信費用が増加したことなどから、同30億円減益の120億円、同27億円減益の82億円となりました。

3. 2022年3月期の業績見通し（単体）

- 2021年度については、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の懸念が依然として残るものの、継続して資金繰り支援に取り組むとともに、アフターコロナを見据えた本業支援および野村證券株式会社との包括的提携による預かり資産残高の増強等、役務取引等利益の増益などを見込んでおります。

【2022年3月期 業績見通し（単体）】

	2022年3月期	前年度比
コア業務純益	167億円	+7億円
経常利益	123億円	+3億円
当期純利益	87億円	+5億円

詳しくは[決算短信](#)をご覧ください。

以 上